



輝け！中央っ子

校訓（やさしく かしこく たくましく） 令和2年6月22日（月）

今年度のテーマ （好きです 中央！）

5号（文責）山口 公敏

【学校教育目標】

あいさつ、そうじ、発表 そして笑顔 一人ひとりを大切にする 強くやさしい 中央っ子の育成



12日に全校放送集会を行いました。今回は、学校教育目標について、プレゼンを作成し、各学級で放送に合わせて動かしてもらいました。子どもたちは、各教室で真剣に話を聞いてくれました。体育館もいいのですが、教室で集会をするのも新鮮だなと思いました。新型コロナの影響で、現状では体育館での全児童の集会はできませんが、新しい生活様式を学校でも模索していきたいと考えています。日々状況を考えながら学校教育を進めていきます。

全校集会の話「小さいいいこと」の詩から。※この詩の作者は小学生と聞いています。

- ・ゴミを拾っても強くなるわけではないけれど
ゴミも拾えない人が強くなるわけがない
- ・靴を並べて強くなるわけではないけれど
靴も並べられない人が強くなるわけがない
- ・あいさつをして勝てるわけではないけれど
あいさつもできない人が勝てるわけがない
- ・努力をして勝てるわけではないけれど
努力もしない人が勝てるわけがない
- ・ある 小さいいいこと をして それが直接勝負につながるとは言えないが
その 小さいいいこと が 少しずつ 少しずつ 自分の中に積み重なり
力となって いつかきっと
大きな花を咲かすことができるだろう



今後、学校外でいろいろな活動をするでしょう。多くのスポーツもあります。上記の詩はスポーツのことをいっているのかもしれませんが、多くのことに通じると思います。また、教育目標の「強くやさしい」にも通じますね。いい6月を過ごしましょう。



学校の様子